

御宿

O N J U K U

平成14年

新春号

2002年 第461号

千葉県御宿町役場

大波月海岸から望む日の出

年頭所感

住民参加で

夢と活力ある町づくりを



御宿町長 井上七郎

皆さま、明けましておめでとうございます。
輝かしい新年をご家族おそろいでお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。
昨年は、二十一世紀の幕開けの年として、世界中の人々が夢と希望にあふれる年になることを期待しておりましたが、構造改革の推

進を掲げる小泉内閣が誕生する一方で、大手企業・銀行・生命保険会社などの倒産が相次ぎ、一向に景気回復の兆しが見えてまいりません。
また、アメリカの同時多発テロ事件やアフガニスタンでの戦闘、緊迫する中東情勢など、国内外を問わず

激動の一年でありました。

私にとりましては、行政運営の責任者として無事に一年を過ごし、こうして新春を迎えられますのも皆さま方のご理解とご協力によるものと心から感謝申し上げます。次第であります。

特に、ごみ処理施設改築事業の推進にあたりましては地元役員、区民の皆さまのご理解をいただき、また、議会の絶大なご協力により新たなダイオキシン基準値をクリアできる施設改築事業に着手することができました。現在、本年十二月稼働に向けて、順調に工事が進んでおります。
この改築事業は、将来の広域ごみ処理施設稼働までの措置となっており、それまでの間、大原町のごみを

受け入れる事務協議を進めております。

なお、広域施設につきましては、夷隅郡市広域市町村圏事務組合管理者会議で大原町山田地先を予定地とすることが確認されましたが、予定地周辺の皆さまに十分ご説明し、ご理解をいただいたうえで取り組むべきであると考えております。

本年は、ごみ処理施設改築の早期完成を図るとともに、循環型社会を目指し生ごみ処理機購入に対する助成事業や古紙回収の実施など、ごみの減量化、再資源化への取り組みを継続して実施してまいりたいと考えております。

また、高齢者人口比率が三二%を超え千葉県内第二位の水準にあります当町においては、お年寄りや障害のある方々が安心して暮らせるまちづくりを目指して、さらなる各種福祉施策の充実を図っていくことが大切です。

昨年、町ではバリアフリー計画策定委員会組織を立

ち上げ、町内全域の状況を調査しました。

それを基に町整備計画を策定し、お年寄りをはじめ、すべての人が安心して安全に暮らせる環境づくりを順次、整備してまいります。

教育の分野では、本年四月から始まります学校五日制の体制づくりをはじめ、既存の施設を活用した社会教育・体育活動の充実を図るとともに、懸案となっております中学校建設へ向けた計画設計に着手したいと考えております。

産業振興の面では、緑豊かな自然を活かした観光産業を柱に、さらなる交流人口の増加につながるイベントを開催するほか、昨年アクアラインの海ほたるで実施した「まるごと御宿フェア」といった町の魅力を積極的にPRするなどの効果的な方法も行なっていくたいと考えております。
御宿駅の跨線橋屋根の設置につきましては、議会をはじめ、多くの方々のご要



新年あけましておめでとう
ごさいます。
輝かしい平成十四年の
新春を迎え、御宿町議会
を代表して心よりお慶び
申し上げます。

住民の福祉向上と地域の発展に貢献することを使命としています。
議員一同、この使命感にたつて積極的な議会活動を行なっているところです。
国内の厳しい経済状況は依然として続いており、財政の抜本的構造改革や普通交付税の見直しなど、地方財政もその影響を受けることが予想されます。

また、地域福祉の発展と行政運営の効率化を目的に、広域ごみ処理施設の建設や国保国吉病院建設、さらには、国の政策方針である市町村合併など、広域行政問題も議論されておりますが、今後はより具体的な協議が進められていくこととなります。

改定版の策定を進めております。
議会といたしましても皆さまからのご意見を真摯に受け止め、地域住民の立場にたつた議会運営を基本に、適切な議案審議を通じて円滑な行政運営を支援してまいりたいと考えます。
どうか、皆さま方の温かいご支援、ご鞭撻を心

望によりJR・町・企業との応分の負担で、平成十四年度着工の見通しが立ちました。
また、地方分権の受け皿としての市町村合併や広域行政についての検討など、将来を見据えた堅実な行政運営を心掛けていかなければならないと考えます。
町の財政状況は、本年も厳しい状況にあり財源不足の中で行政運営ではあります。より一層の行政改革の推進を図り、皆さまとともに夢と活力ある町づくりに努めてまいります。

新年のごあいさつ 地域住民の立場にたつた議会運営を

住民の皆さま方には、日ごろより町政運営、並びに議会運営につきまして格別なるご理解とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

その一方で、未来を担う子どもたちのための教育施設整備や高齢化の進展に伴う各種福祉施策の推進等、行政課題は山積しており、御宿町にとって何が必要なのか、また何を優先させるのかを行政と議会、そして地域住民が一体となって真剣に論議し、一つひとつ乗り越えていくことが重要であると考えます。

であり、我々議員一同、町民の代表として幅広くご意見を伺いながら、皆さまからの信託とご期待に添うべく、懸命な努力をいたす所存であります。

からお願ひ申し上げ、併せて皆さま方の益々のご健勝、ご多幸をお祈りいたしまして、新春のごあいさつといたします。

平成十四年一月

御宿町議会議長

伊藤 博明

議会は住民を代表して住民の日常生活に直接結びつく政策課題等について論議し、解決する場であり、地域住民の立場に立って町の政策を決定し、

また、地域福祉の発展と行政運営の効率化を目的に、広域ごみ処理施設の建設や国保国吉病院建設、さらには、国の政策方針である市町村合併など、広域行政問題も議論されておりますが、今後はより具体的な協議が進められていくこととなります。

改定版の策定を進めております。
議会といたしましても皆さまからのご意見を真摯に受け止め、地域住民の立場にたつた議会運営を基本に、適切な議案審議を通じて円滑な行政運営を支援してまいりたいと考えます。
どうか、皆さま方の温かいご支援、ご鞭撻を心

望によりJR・町・企業との応分の負担で、平成十四年度着工の見通しが立ちました。
また、地方分権の受け皿としての市町村合併や広域行政についての検討など、将来を見据えた堅実な行政運営を心掛けていかなければならないと考えます。
町の財政状況は、本年も厳しい状況にあり財源不足の中で行政運営ではあります。より一層の行政改革の推進を図り、皆さまとともに夢と活力ある町づくりに努めてまいります。

地方分権型社会の到来により、私も自ら職員の先頭に立ち、議会との連携を図りながら限られた財源で身近な行政サービスが提供できるよう努力してまいりますので、今後ともなご一層のご支援、ご協力くださいますようお願い申し上げます。
年頭のごあいさつとさせていただきます。

平成13年 御宿町10大ニュース

- ① ごみ処理施設改造工事に着手するとともに、生ごみ処理機助成などごみ減量化・再資源化に取り組む（4月）
- ② 役場の課組織の変更（4月）
- ③ 町道0105号線、道路改良の供用開始（4月）
- ④ 町情報公開条例施行を受け、町長交際費・公務日誌を町ホームページに掲載（7月）
- ⑤ 町民証交付事業を開始（8月）
- ⑥ 町議会議長の改選（9月）
- ⑦ 初代・月の沙漠記念像を、姉妹都市野沢温泉村に寄贈（9月）
- ⑧ アクアラインの海ほたるで、まるごと御宿フェアを開催（9・10月）
- ⑨ 岩和田と御宿の漁業協同組合が合併（10月）
- ⑩ 役場庁舎ダイヤルインの導入（10月）

平成十三年 町の動き

【一月】 消防団出初式
成人式

【三月】 お魚ウィークス&月の沙漠童謡大会
岩和田漁協と御宿漁協の合併仮契約調印式

【四月】 情報公開条例の施行

【五月】 ミヤコタナゴの稚魚誕生
IT講習会の実施

水道料金の改定

町民チャリティーゴルフ大会

【六月】 ごみ処理施設改造工事に係る
公募型指名競争入札を実施

【七月】 海開き
子ども議会

粗大ごみ持ち込み手数料の改定

【八月】 伊勢えび祭り
花火大会

ビーチバレームーンカップイン御宿
異業種懇談会

御宿中学校オーストラリア海外派遣研修
職員の制服をポロシャツに（一ヶ月間）

【九月】 各保育所にて、外国人指導助手による
新規事業の開始

敬老会

【十月】 王子と姫の旅ファンタジー二〇〇一展

【十一月】 堂本知事が来町
文化祭

中学校社会体験学習

【十二月】 イルミネーションの設置
渚の火祭り